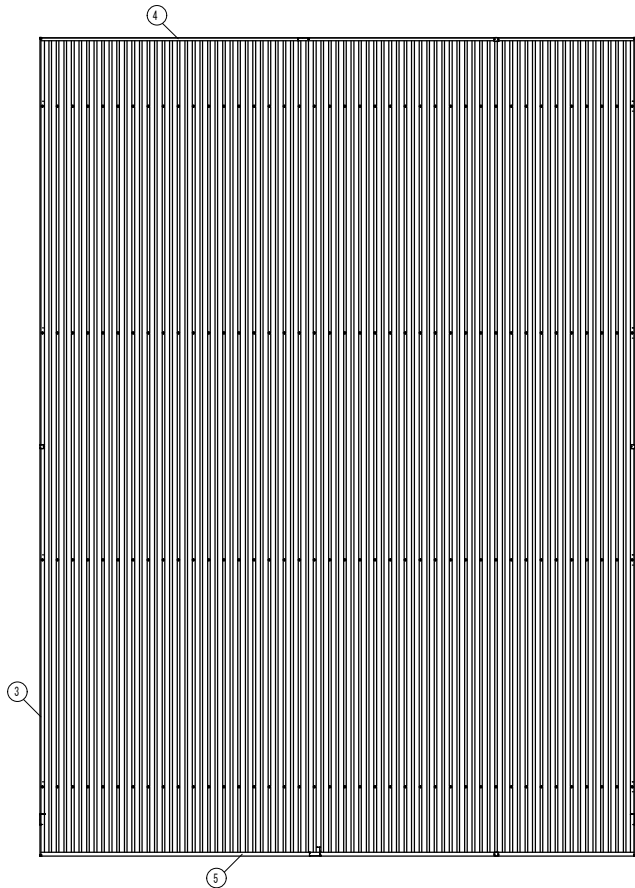
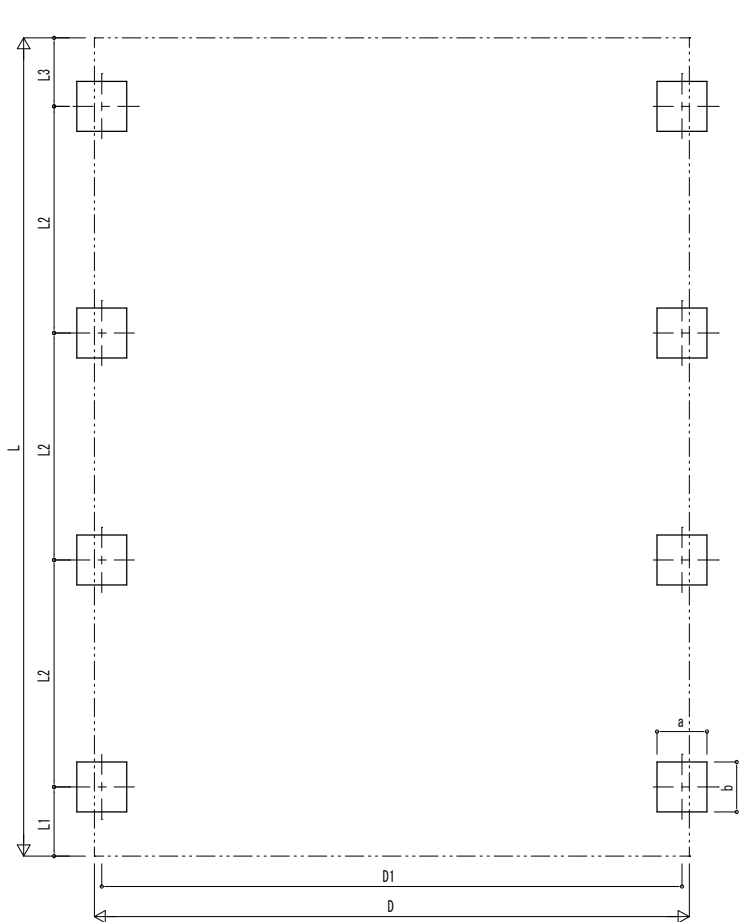


■ 姿図



■ 基礎配置図



■ 基礎寸法表

C

間口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎			土間コンクリート同時施工基礎		
		地耐力[kN/m ²]			地耐力[kN/m ²]			地耐力[kN/m ²]		
		30	50	100	30	50	100	30	50	100
80	55	1110	1020	770	640	640	640	810	770	740
	60	1140	1060	790	670	670	670	850	820	790

・奥行呼称55+55は55、55+60および60+60は60の基礎寸法となります。
・H3500の場合、独立基礎は150、土間コンクリート考慮基礎は50、土間コンクリート同時施工基礎は100足した寸法にしてください。

■ 土間同時施工基礎アンカー本数表

間口呼称	奥行呼称	アンカー本数
80	55	4
	60	

・柱 1 本あたり

■ 間口-奥行-高さ寸法表

A E

間口呼称	奥行呼称	D	D1	L	L1	L2	L3
80	55+55	7870	7673	10821	915	3000	906
	55+60			11331	1019	3100	1012
	60+60			11841	1124	3200	1117

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	H	H1	H2	H3	H4	F
80	55+55	23	2300	2663	2429	2818	2709	
	55+60			2662	2433	2824	2713	
	60+60			2660	2437	2830	2717	

・H=2500 (H=3000) <H=3500> の場合、H1、H2、H3、H4に200 (700) <1200> 足した寸法にしてください。

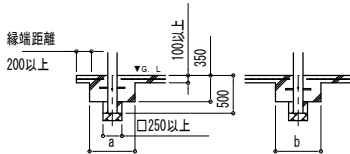
■ 主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③鼻隠し(側面)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
④鼻隠し(水上側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑤鼻隠し(水下側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

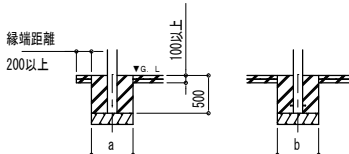
D : 間口
D1 : 柱芯々(間口方向)
L : 奥行
L1 : 柱芯～屋根端部(水下側)
L2 : 柱芯々(奥行方向)
L3 : 柱芯～屋根端部(水上側)
H : 高さ (G.L～梁下(水下側))
H1 : G.L～屋根上端(水下側)
H2 : G.L～梁上(水上側)
H3 : G.L～屋根上端(水上側)
H4 : 軒高(G.L～梁上(水上側))
a : 基礎 (間口方向)
b : 基礎 (奥行方向)

D ■ 基礎断面図

● 土間コンクリート同時施工基礎の場合



● 土間コンクリート考慮基礎の場合



変更記事

設計 監理

殿

工事 名

ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ

照 査

担 当

作 図

尺 度

御 受 領 印

施 工

殿

図 面 名

積雪50CM仕様 6台用 (3台用) 奥行 (2) 連棟セット 柱8本仕様

1/100

年 月 日

Daisen (株)大仙